

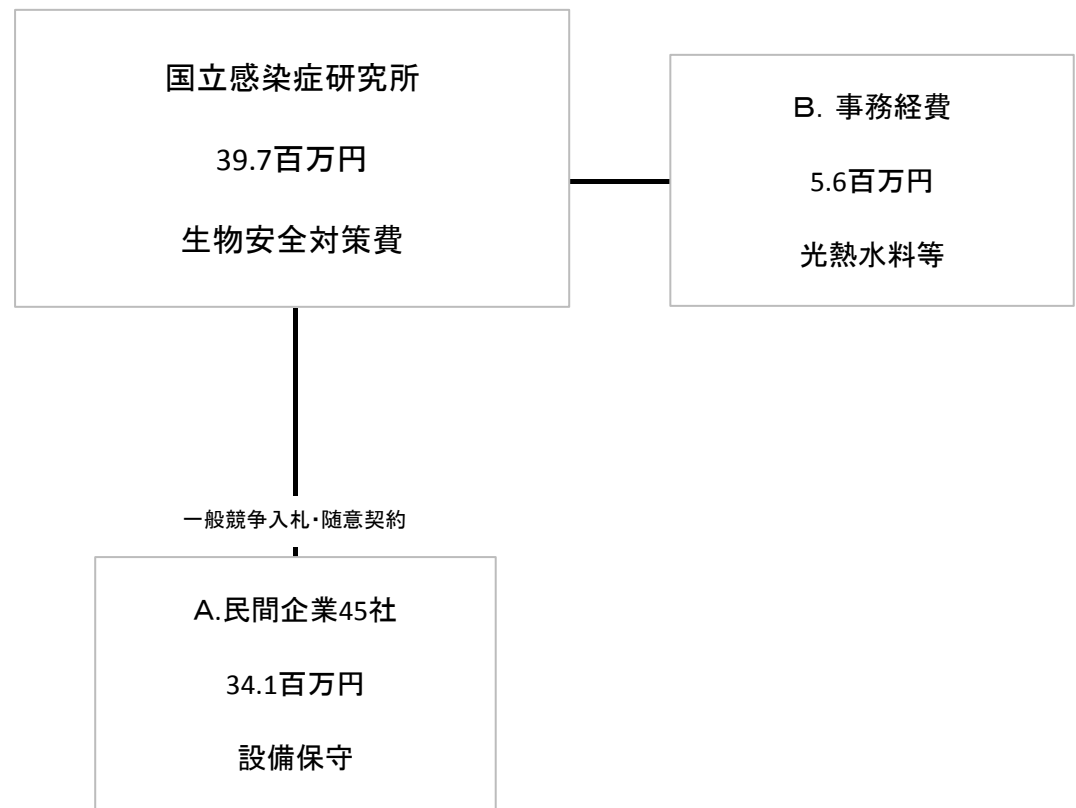
## 平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	生物安全対策費		担当部局庁	国立感染症研究所		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和56年度		担当課室	総務部会計課		金山 和弘	
会計区分	一般会計		政策・施策名	XI-1-1 国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	病原体の中で、最もリスクの高いもの(BSL4)とランク付けされたものを取り扱い、研究者等の病原体からの保護、外部への漏出防止等のために対処した高度封じ込め実験施設の特性を持った施設の維持管理。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	研究者等の病原体からの保護、外部への漏出防止等のために対処した高度封じ込め実験施設の特性をもった施設を維持するために、常時機能が十分発揮できる状態に維持する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算	40	40	40	35	35
		補正予算					
		繰越し等	-2	2			
	計	38	42	40	35	35	
	執行額	38	42	40			
執行率(%)	100	100	100				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	施設の維持、管理のための経費であり、定量的な指標は示せない。	成果実績		-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	施設の維持、管理のための経費であり、定量的な指標は示せない。	活動実績 (当初見込み)		-	-	-	-
			-	( - )	( - )	( - )	
単位当たりコスト	(円/ )		算出根拠	-			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	光熱水料	4	4				
	燃料費	6	6				
	雑役務費	23	23				
	備品費	2	2				
	計	35	35				

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国 必 費 投 入 の 性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	保健医療の向上や感染症に関する研究を行うことが国立感染症研究所の責務であり、国費の投入が必要。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	感染症法に基づく国の責務を踏まえ実施している事業であるため。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		—	—		
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	会計法に基づき適切に契約を行い、競争性を確保している。一般競争入札において、1者応札であったものについては、引き続き入札参加者数の確保に努める。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—	—		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—	—		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—	—		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業の適切な遂行に必要な使途に限定し執行している。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	—		
事 業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	—		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—	—		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	感染症に関する研究事業を行う上で、十分に活用されている。		
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点 検 結 果	高度安全実験施設の各種設備の保守点検並びに点検結果に基づく予防保全等を行っている。保守点検業務等は会計法に基づき原則一般競争入札により発注しており引き続き適正な執行に努めたい。					
外部有識者の所見						
外部有識者点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現 状 通 り	本事業は、感染症対策の試験研究の遂行に必要な経費であり、本事業の必要性及び執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現 状 通 り	—					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	622	平成23年	563	平成24年	500

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.(株)日立プラントサービス			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	設備保守	7			
計		7	計		0
B.東京電力(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
電気料	電気料	2			
計		2	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日立プラントサービス	設備保守	7.93	1	90.76
2	三浦工業(株)	設備保守	4.25	随意契約	—
3	(株)ミライト	設備保守	4.04	1	67.17
4	(株)アルバーネット	設備保守	2.13	3	90.2
5	(株)ダルトンメンテナンス	設備保守	1.53	随意契約	—
6	(株)高尾鉄工所	設備保守	1.45	随意契約	—
7	東京ビジネスサービス(株)	設備保守	1	随意契約	—
8	ラドセーフテクニカルサービス(株)	放射能管理区域清掃	0.86	随意契約	—
9	川崎設備工業(株)	設備保守	0.72	随意契約	—
10	(株)豊島製作所	設備保守	0.09	随意契約	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京電力(株)	電気供給	2.08	随意契約	—
2	三菱UFJリース(株)	水道節水装置借料	1.37	随意契約	—
3	東京都水道局	水道供給	0.76	随意契約	—
4	(株)成島商会	庁舎剪定	0.64	随意契約	—
5	(株)成島商会	庁舎剪定	0.38	随意契約	—
6	(株)成島商会	庁舎剪定	0.32	随意契約	—
7	東京ガス(株)	都市ガス供給	0.05	1	99.89
8					
9					
10					